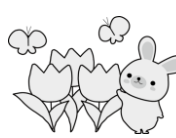
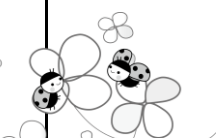

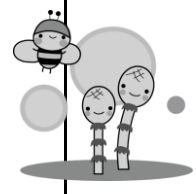


目標 豊かで確かなことばの力をつけるために、自分のことばの生活をみつめよう。

期	月	週	単元	小単元・項目	時数	主な目標	重要	学習ポイント	指導形態・準備物	評価方法	他との関連		
前期	4	1	1 学びをひらく	オリエンテーション 書き留める 情報を正確に聞き取る	2	言葉の記録の仕方を工夫する。 ポイントを押さえた聴き方を工夫する。		ノートの作り方を学ぼう。 必要な情報の要点を押さえながらメモをとろう。	一斉	中間テスト 期末テスト 漢字テスト 語句テスト	群読技法プリントの活用  ◎ことばの教育「問答ゲーム」 ◎ことばの教育「絵の分析」  国語便覧の活用 図書室の利用 平和学習  国語便覧の活用 国語便覧の活用 国語便覧の活用 総合表現 群読技法プリント 		
		2		○野原はうたう(詩)	1	① 気持ちが伝わるような読み方の工夫をする。	④	④ 声の大きさ、緩急、強弱、間、発音などに注意しよう。	グループ別 一斉	グループ別 自己評価表			
		3		声をお届け(群読)	2	② 詩に対する思いを群読で表す。	②		グループ別	ワーク プリント			
		4		○にじの見える橋(物語)	5	④ 人物の行動から気持ちをとらえる。	④	④ 少年の気持ちの変化をつかもう。	グループ別	ファイル 群読			
	5	5		○ダイコンは大きな根?(説明)	3	④ 段落の役割に着目して読む。	④	④ 段落の役割について知ろう。				文法テスト	
		6		○友達をみんなに紹介しよう	3	③ 相手の話を正確に聞き取り取材をす	③	③ 聞き違いや思いこみに注意して正確に聞き取ろう。				授業への取 り組み	
		7		○ちよっと立ち止まって(説明)	4	④ 段落の働きをとらえる。	④	④ 3つの図を手がかりに段落について理解しよう。					
		8		★言葉1「話し言葉と書き言葉」	2	⑤ 話し言葉と書き言葉の特徴を知る。	⑤	⑤ 話し言葉と書き言葉の特徴に違いのあることを知ろう。					
	6	9		前期中間テスト	2							一斉	
		10		○はじめての詩・詩四編(詩) * 群読を創る	4	④ 筆者の物の見方を理解し自分の考えを持つ。	④	④ 自分の知識や体験と関連づけながら読もう。書こう。					
		11		★漢字1「漢字の組み立てと部首」	1	⑤ 漢字の組み立てと部首を知る。	⑤	⑤ 漢字の組み立てと部首名を覚えよう。					
		12		○調べる【辞書・インターネット】 ○おいしい読書(読書活動)	1	② これまでに読んだ本から読書紹介をす	②	② 紹介するのに必要な情報を整理し、わかりやすい紹介を工夫しよう。					
		13		○雪とバイナッブル(物語)	1	④ 情報を読み取り、自分の考えを持つ。	④	④ 必要な情報を取り出しながらか読もう。					
		14		○大人になれなかった弟たちに(物語)	5	④ 時代や状況の中で自分をみつめ、生き方を深めながら読む。	④	④ 当時の「僕」と今の「僕」の思いについて考えよう。					
		15		○平和プログラム ○文法への扉1 ○文法への扉2	1 3 4	⑤ 文節、単語に分けながら文を読む。 ⑤ 文節相互の関係を知り、互いの働きを理解する。	⑤ ⑤	⑤ 文節や単語の分け方を知ろう。 ⑤ 文節の働きを知り互いの関係を知ろう。					
		16		夏休み学習									
	7	17		○江戸からのメッセージ(随筆)	1	④ 情報を読み取り、自分の考えを持つ。	④	④ 必要な情報を取り出しながらか読もう。					
		18		○星の花が降るころに(物語)	3	④ 文脈の中の言葉に注目して情景を想像	④	④ 人物の気持ちや行動、場面展開、情景描写に注意して読もう。					
		19		○シカの「落ち穂拾い」(記録)	4	④ 記録の文章を読み、内容や考え方で興	④	④ 図表の役割に注意しながら、事実と考えを読み分けよう。					
		20		前期期末テスト	2								
21		○書写「いろは歌」(毛筆)	3	⑤ いろは歌を読み丁寧なひらがなを書く。	⑤	⑤ 書きながら古文の響きや調子に慣れよう。							
22		○七夕に思う(古文・解説)	2	④ 古典に興味を持ち、親しむ。	④	④ 様々な古典作品のあることを知り、触							
23													
24		○蓬萊の玉の枝(古文)	4	④ 古典作品を読み古典のリズムに慣れ	④	④ 昔も今も人の思いに変わらない部分があることを読み取ろう。							
10	25	○群読「心を伝える」	2	③ 心を乗せた群読を創造する。	③	③ 群読の表現方法を効果的に使おう。							
	26	○今に生きる言葉(漢文)	2	⑤ 中国の古典にする由来を知る言葉の今に生きていることを知る。	⑤	⑤ 繰り返し音読しながら、漢文独特の言い回しに慣れよう。							
	27	○流水とわたしたちの暮らし(説明)	7	④ 文章から得た情報をもとに自分の考えを広げる。	④	④ 中心部分とそれを支える部分を読み分け、筆者の主張を読み取ろう。							
	28	○言葉2「指示する語句と接続する語句」	1	⑤ 指示する語句と接続する語句について知る。	⑤	⑤ こそあど言葉やさまざまな接続の仕方を知ろう。							
11	29	○言葉2「指示する語句と接続する語句」	1	⑤ 指示する語句と接続する語句について知る。	⑤	⑤ こそあど言葉やさまざまな接続の仕方を知ろう。							
	30	後期中間テスト	2										
	31	○百人一首	4	③ 古典の学習を生かして百首を暗誦す	③	③ くりかえし声に出して覚えよう。							
	32	○感じたことを文章にしよう	2	② 鑑賞文を書く。	②	② 百人一首の中から好きな歌を選び鑑賞文を書こう。							
後期	1	33	○少年の日の思い出(小説)	8	④ 人物の心情をとらえ、人物の生き方について考える。	④	④ 「僕」の揺れ動く心情をとらえよう。						
		34	○漢字2「漢字の音訓」	2	⑤ 漢字には音訓二通りの読み方のあることを知る。	⑤	⑤ 音読みと訓読みの違いを知り、理解しよう。						
		35	○漢字3「漢字の成り立ち」	2	⑤ 漢字の成り立ちには象形・指事・会意・形声があることを知る。	⑤	⑤ 漢字の成り立ちの違いを知ろう。						
		36	○わかりやすく説明しよう ○木は旅が好き(詩)	3 3	② 情報を整理しわかりやすい構成で書く。 ④ 言葉や表現に通意しながら作者の思いを創造しながら読む。	② ④	② 情報を集め、わかりやすく書こう。 ④ さまざまな言葉や表現に着目しながら詩を読もう。						
	2	37	○言葉3「さまざまな表現技法」	2	⑤ 思いを伝えるための様々な表現技法について知る。	⑤	⑤ 思いや考えをよりうまく伝える方法のあることを知ろう。						
		38	○文法への扉3「単語の性質を見つけよう」	10	⑤ 自立語・付属語、活用の有無、体言・用言単語について知る。	⑤	⑤ 文節、単語に区切り、文節相互のかんけい、自立語付属語の違いを知ろう。						
		39	1・2年 学年末テスト	2									
		40	○話題をとらえて話し合おう	2	③ 話題の流れをとらえ、相手の反応をふまえながら話す。	③	③ 互いの考えをよく聴きながら、話題の流れに沿って話をしよう。						
	3	41	○調べたことを報告しよう レポートにまとめる	4	② 集めた情報を整理し、書き方や構成を工夫する。	②	② 情報整理の仕方の工夫やまとめかたの工夫をしよう。						
		42	○言葉を探検する ポスターセッションをする	4	② 図表やキャッチコピーなどを効果的に用いて調べたことをわかりやすくまとめ	②	② 調べたことを相手にわかりやすく伝える方法をしり、工夫して発表しよう。						
		43	○書写(毛筆)	2	⑤ 大筆を使って楷書、行書で字を書く。	⑤	⑤ 楷書、行書の特徴を知り、書き方を工夫しよう。						
		44											
計	44			140	①関心・意欲・態度 ②話す聞く ③書く ④読む ⑤言語についての知識・理解・技能								

月の異名を覚えよう

ことわざを覚えよう